



戦国時代— 会津の藩主、蒲生氏郷は大町四つ角付近に、税を取らない自由市「十楽」を開き、その名残が現在の十日市として残っています。

戦国時代にルーツを持つ会津の食・物産にこだわった「会津十楽」は震災直後の会津を元気にしたい、元気になりたいとの想いからはじまり、「ふるさとイベント大賞」最優秀総務大臣賞を受賞致しました。タイムスリップ感を味わいに皆様是非お越し下さい。



會津十楽 出店一覧

<h3>茶屋</h3>	<p>茶人でもあった氏郷公は鶴ヶ城落慶の際、身分に分け隔てなく城庭でお茶を振舞いました。当時に想いを馳せて是非一服どうぞ</p>	<h3>書き文字屋</h3>	<p>今では県内外から毎年ファンがやってくるほどの大人気。子どもの名前、孫の名前、座右の銘など、あなたの想いを文字に乗せます</p>	<h3>焼粉屋</h3>	<p>クレープは紀元前古代エジプトが起源、ルイ13世の妻アン王女が宮廷料理に取り入れたことから世界に広まりました。十楽では米粉のクレープを提供</p>
<h3>南蛮屋</h3>	<p>クリスチャンでもあった氏郷公にちなみ、十字クロスモチーフにしたネックレス・ロザリオなどのアクセサリーや会津木綿の小物など十楽オリジナルアイテムを販売</p>	<h3>縁起屋</h3>	<p>起き上がり小法師、赤べこなどの会津伝統品や会津唐人風の実演販売</p>	<h3>あらけばぶ</h3>	<p>ケバブは紀元前ギリシャが起源で、現在はトルコ料理として有名です。本場トルコ人が作るケバブを提供</p>
<h3>塗物屋</h3>	<p>会津漆器の礎を築いた氏郷公。現代の生活に使える様々な会津漆器商品を販売</p>	<h3>木綿屋</h3>	<p>会津木綿くるみボタン手作り体験、紋切り遊び体験、投扇興体験が楽しめる、あわせて会津木綿の手作り雑貨も販売</p>	<h3>南蛮問屋</h3>	<p>会津の伝統食をモチーフにした、和の食を多種提供。煎餅焼き・古銭釣りなど体験も楽しめます</p>
<h3>衣屋</h3>	<p>会津木綿の犬・ねこなどのペット用衣装などの販売</p>	<h3>桔梗屋</h3>	<p>西は熊本、東は会津と言われる馬肉。会津馬肉のソーセージや関連の食、焼き団子など会津ゆかりの食を提供</p>	<h3>的屋</h3>	<p>子ども、大人にも毎回大好評。ちょっとした合戦気分を楽しめます</p>
<h3>蠟燭屋</h3>	<p>漆の蜜蝋からつくる絵ろうそくは氏郷公時代の会津の最大ブランド品でした。「華燭の典」の華燭は会津の絵ろうそくのことです。絵ろうそく販売</p>	<h3>ら・じびえ</h3>	<p>マタギは会津地方では「狩人」「山人(ヤモウド)」と呼ばれていました。今ヘルシー食として人気のジビエ肉(熊、鹿、野兔など)を提供</p>	<h3>薬師堂</h3>	<p>薬せん茶、川魚の塩焼き(やまめ)などの販売</p>
<h3>凜麗屋</h3>	<p>会津の産品、カスミソウ、会津木綿を使った小物、サムライモチーフのアクセサリーなどの十楽限定品の販売</p>	<h3>南蛮茶屋</h3>	<p>しんごろう・玉こんにゃく・みそおでん・肉ちまきなど庶民の郷土食を提供</p>	<h3>渡来屋</h3>	<p>カットレット(カツレット)、カツサンド、エビカツサンドなどの販売</p>
<h3>もっきり</h3>	<p>日本一の会津の地酒を、会津清酒自称ソムリエが日替わりでウチクをつまみに提供します</p>	<h3>會津地鶏屋</h3>	<p>平家の落ち武者が會津に持ち込んで800年の純血種「會津地鶏」を提供</p>	<p>*鶴ヶ城券売所・十楽小屋で十楽商品割引券配付中 *日によって出展内容が変わる場合があります</p>	

⇄ 点線で切り取ってお使いください ⇄

茶屋
お菓子サービス券
1枚につき一人一回有効
2024會津十楽春の陣で有効

南蛮茶屋
玉こんにゃく
50円引券
1枚につき一人一回有効
2024會津十楽春の陣で有効

木綿屋
会津木綿くるみボタンの髪留め作り体験
50円引券
1枚につき一人一回有効
2024會津十楽春の陣で有効

書き文字屋
会津木綿ミニ額入り書き文字
500円引券 2,000円
1,500円
1枚につき一人一回有効
2024會津十楽春の陣で有効

塗物屋
100円引券
千円以上のお買い上げでご利用できます
1枚につき一人一回有効
2024會津十楽春の陣で有効

桔梗屋
焼きだんご・馬肉フランク
50円引券
1枚につき一人一回有効
2024會津十楽春の陣で有効

凜麗屋
100円引券
千円以上のお買い上げでご利用できます
1枚につき一人一回有効
2024會津十楽春の陣で有効

的屋体験
50円引券
1枚につき一人一回有効
2024會津十楽春の陣で有効